

この綺麗な人は
僕の義理のマ○の
優香さん

隣にいる奴が
僕と同じ年のたける

この前遊んでる最中に
ケガをさせてしまい

忙しいたけるの両親に代わり
今日から数日間優香さんが
看病をすることになったのだ

おっとっと
ふらついちゃった♡

パ○は優香さんと再婚して
すぐに亡くなってしまい
今は二人だけの家○だ

一緒に生活していくうちに
僕は優香さんを
女性として好きになっていた

実はめっちゃ
軽症なんだけど
ラツキ♡

たけるはなにを
するかわからない…
僕が優香さんを守らなければ…

優香さんとたけるは
今お風呂に入っている

〇〇君が
ごめんね

そうだよねっ
右手が使えないから
自分で処理できないもんね

こうで
いいかな？

すごい
大きいんだね

うわっ

凄いつ
いっぱい出てる

水着も着てるし
流石に大丈夫…だよな？



日中、常に
気を張っていた僕は
布団に入るなり
すぐに寝てしまった

俺もう
我慢できないっ

たけるくんっ
ダメっ

わかったからっ
君が起きちゃうから
一回止まってっ…ね？

気持ちいい
こんなの止まらない

いっ

いっ

いっ

うっ

うっ

ズンズン

うっ
うっ
うっ



おはよう
二人とも
起きるの早いね

〇〇君
おはよう♡
ほっ

ふう〜♡
おはよ

ん？あれ？
たける
ギブスは？

やべ忘れてた
ん〜なんか
寝たら治った

えっ!?!
ほんとに!?!

ほんと
ほんと

ん〜？
そんなこと
ありえるかな〜

というか二人とも
すごい汗
かいてない？

ちよつと
暑かったから
…ね？♡



用事が予定より
早く終わり二人がいる
家に帰ってきた

そんな
どうしてっ…

たけると優香さんが
エッチしてる

うう
僕が守らないと
ダメだったのに…

僕の知っている
優香さんはもういない

